

ロタウイルス感染症とは？



【感染経路】

ロタウイルスは感染者の便に大量に含まれており、その便に触れた手指を介して、口から入ってしまうことで感染します。便との接触だけではなく、感染者が触れたものに間接的に触れることでも感染する可能性があります。

経口感染汚染された水や食品を介して、ロタウイルスが口に入って感染することがあります。

【症状】・・・「嘔吐」「下痢・腹痛」「発熱」

冬季に乳幼児の急性の胃腸炎を引き起こす原因ウイルスです。感染力がきわめて強く、わずか10個以下でもウイルスが体内に入ると感染してしまいます。ロタはラテン語で「車輪」という意味。ロタウイルスを電子顕微鏡で見ると車輪のような形をしています。

【予防と対策】

「嘔吐物や便の処理」

嘔吐物や便を掃除するときは、使い捨てのマスクと手袋を着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、静かに拭き取ります。床に付着した便や吐物は次亜塩素酸ナトリウム※で拭き取ってください。

「寝具や衣類の洗濯」

嘔吐物や便が付着したシーツなどは、しぶきが飛び散らないように、洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗います。本来なら熱水による洗濯（85℃で1分間以上）が適していますが、熱水が使えない洗濯機であれば、水洗いした後、次亜塩素酸ナトリウム※で消毒を。また、高温の乾燥機を使えば殺菌効果が期待できます。布団などすぐに洗濯できないものは、よく乾燥させてスチームアイロンや布団乾燥機を使うと効果的です。下洗いした場所は、次亜塩素酸ナトリウム※で消毒し、洗剤を使って掃除してください。次亜塩素酸ナトリウム※は漂白作用があるので、色物・柄物を消毒する際にはご注意ください。

「室内や日用品の消毒」

ドアノブやスイッチなど、よく触れる場所は、消毒用エタノールによる二度拭きか、次亜塩素酸ナトリウムで消毒を。感染者が使った食器類も、次亜塩素酸ナトリウム※で消毒します。トイレ・風呂が汚れた場合はすぐに掃除をして清潔に保ちましょう。

「手洗いは忘れずに」

汚染を広げないために流水と石けんで手洗いを徹底しましょう。手洗いをしていても爪などにロタウイルスが残っていることがあります。手洗い後、アルコール手指消毒薬を使用するとより効果が期待できます。

丸石製薬株式会社 HP 感染対策コンシェルジュより抜粋